

受付番号

2023-63

許可番号

大歯医倫 第 111319 号

研究課題名

舌の大きさと顎顔面形態との関連について

研究責任者

安井 憲一郎

申請者

安井 憲一郎

研究終了日

2025 年 3 月 31 日

所属

歯科矯正学講座

所属

歯科矯正学講座

職名

講師

職名

講師

申請の概要

歯列弓形態は、舌や口腔周囲筋の影響を受けることはよく知られている。しかし舌の大きさについての研究や報告は少なく、また標準的な舌の大きさや舌形態と顎顔面形態との関係性を報告した論文は極めて少ない。特に歯科矯正治療により歯列の形態は変化するが、歯列弓形態の変化にともなう舌の大きさの変化、舌の大きさが歯列弓形態に与える影響など学術的に不明なことが多い。矯正歯科治療を行う上で、舌の大きさを把握することは、診断や治療の予後の予測に重要である。そこで本研究では、正面頭部エックス線規格写真と口腔内模型とを用いて、舌幅径の大きさの計測を行う。

本研究により、舌幅径の大きさの平均値・標準値解明や、舌幅径の大きさと不正咬合との相関が認められれば、歯科矯正治療について予測性の高い診断・治療が可能となるものと期待される。